

店舗ネットワーク

四日市市内

- 本店法人営業部
- 西法人営業部
- 新道法人営業部
- 三重法人営業部
- 常磐法人営業部
- 日永法人営業部
- 四郷法人営業部
- 塩浜法人営業部
- 富田法人営業部
- 本店営業部
- 四日市駅前支店
- 西支店
- 阿倉川支店
- 四日市市役所内支店
- 塩浜支店
- 追分支店
- 日永支店
- 新道支店
- 三重支店
- 桜支店
- 常磐支店
- 久保田支店
- 四郷支店
- 川島支店
- 北勢市場支店
- 富田支店
- 大矢知支店
- 山城支店
- 楠支店
- ファースト支店
(被振込専用支店)
- 四日市ローンプラザ

伊賀市

- 名張法人営業部
- 名張支店

津市

- 松阪法人営業部
- 松阪支店

伊賀市内

- 上野法人営業部
- 上野支店
- 佐那具支店
- 島ヶ原支店
- 伊賀新堂支店
- 伊賀ローンプラザ

津市内

- 津法人営業部
- 千里法人営業部
- 津支店
- 三重大学前支店
- 高茶屋支店
- 久居支店
- 千里支店
- 津ローンプラザ

桑名市

- 阿下喜法人営業部
- 阿下喜支店
- 員弁支店
- 東員支店
- 北菰野支店
- 菰野法人営業部
- 菰野支店
- みずほ台支店
- 亀山法人営業部
- 亀山支店

四日市市

- 朝日支店
- 川越法人営業部
- 川越支店

鈴鹿市

- 伊勢法人営業部
- 伊勢支店
- 伊勢ローンプラザ
- 鳥羽支店
- 鶴方支店

鈴鹿市内

- 鈴鹿法人営業部
- 平田町駅前法人営業部
- 白子法人営業部
- 鈴鹿支店
- 石薬師支店
- 鈴峰支店
- 鈴鹿中央支店
- 平田町駅前支店
- 長太支店
- 白子支店
- 千代崎支店
- 玉垣支店
- 旭が丘支店
- 鈴鹿ローンプラザ

桑名市内

- 桑名法人営業部
- 星川支店
- 大山田支店
- 桑名支店
- 桑名ローンプラザ

名古屋市

- 蟹江法人営業部
- 蟹江支店
- 蟹江ローンプラザ
- 佐古木支店
- 朝日支店
- 東海支店
- 東海ローンプラザ
- 知立支店
- 知立ローンプラザ
- 安城法人営業部
- 安城支店

名古屋市内

- 春日井法人営業部
- 春日井支店
- 春日井ローンプラザ
- 日進支店
- 豊田法人営業部
- 豊田支店
- 豊田ローンプラザ
- 知立法人営業部
- 知立支店
- 知立ローンプラザ
- 安城法人営業部
- 安城支店

名古屋市内

- 名古屋法人営業部
- 名古屋東法人営業部
- 名古屋駅前法人営業部
- 今池法人営業部
- 中村公園前法人営業部
- 鳴海法人営業部
- 港法人営業部
- 天白法人営業部
- 名古屋支店
- 名古屋駅前支店
- 今池支店
- 中村公園前支店
- 鳴海支店
- 名東支店
- 港支店
- 天白支店
- 名古屋ローンプラザ
- 名古屋中央ローンプラザ

- 東京都 ■東京法人営業部
- 東京支店
- 大阪府 ■大阪法人営業部
- 大阪支店

(設置箇所数)

	三重	愛知	東京	大阪	計
法人営業部	24	14	1	1	40
支店	57	16	1	1	75
ローンプラザ	6	7	-	-	13

(2016年10月31日現在)

各店舗の
地図・連絡先は
こちら



バーコード読み取り対応の携帯電話・スマートフォンでご利用いただけます。(一部ご利用いただけない機種もございますので、ご注意ください。)



三重銀行 総合企画部 広報室

四日市市西新地7-8 TEL 059-353-3111
http://www.miebank.co.jp / 2016年11月発行



このミニディスクロージャー誌は環境に配慮した再生紙と植物油インキを使用しています。

中期経営計画

成長

～地域とともに～

(2015年4月～2018年3月)

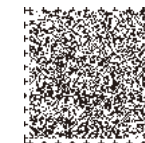
2016.9 三重銀行

営業の中間ご報告
ミニディスクロージャー誌



mimimi
©1987, 2016 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. GS72745

SPコードは、文字情報を音声情報に変換して記録するコードです。1.8cm角で800文字程度の情報を記録し、専用読み取り装置を利用して音声で聞くことができます。



地域とともに、みなさまとともに

経営理念

地域とともに
発展する銀行

お客さまとともに
栄える銀行

株主・従業員とともに
歩む銀行

Contents

中期経営計画	01
ごあいさつ	02
お客さまとともに	03
地域とともに	07
株主さまとともに	11
従業員とともに	11
業績ハイライト	13
財務諸表	15
チャネルの充実	17

中期経営計画

成長 ～地域とともに～

(2015年4月～2018年3月)

目指す姿 地元で確固たる存在感を示し、
成長し続ける銀行

テーマ



▼ 中期経営計画 数値目標

	2018年3月期 目標	2016年9月中間期 実績	2016年3月期 実績
ROE	3%以上	3.42%	3.04%
自己資本比率(完全適用ベース)	8%台	7.72%	8.04%
コア業務純益	50億円	17億円	35億円
地元(三重・愛知)貸出金未残	10,900億円	10,142億円	9,956億円
個人預かり資産未残	16,350億円	14,402億円	14,395億円

【用語説明】 ●ROE…当期純利益÷純資産で算出される収益性を示す指標。
●コア業務純益…期毎の大きな変動要因を除いた正味の収益を示す指標。
●個人預かり資産…個人の預金、投資信託、保険、公共債の合計。

ごあいさつ



「地元で確固たる存在感を示し、成長し続ける銀行」を目指して

日頃より私ども三重銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

2015年4月にスタートした中期経営計画「成長 ～地域とともに～」は折り返し点を過ぎました。「地域とともに発展する銀行」、「お客さまとともに栄える銀行」、「株主・従業員とともに歩む銀行」という経営理念のもと、お客さま、株主さま、従業員それぞれの満足度を高める施策を遂行し、地域とともに発展することをテーマとしており、目指す姿である「地元で確固たる存在感を示し、成長し続ける銀行」となるよう努めています。

お客さまとともに成長していくには、事業者の方、個人の方とのリレーションシップを強化し、魅力あるサービスを提供することが重要だと考えています。

お客さまとの接点を増やし、きめ細やかな課題解決を行う体制を構築するため、この中期経営計画期間中での全店フルバンキング化を進めています。

その上で、事業者のお客さまに対しては、ライフステージに応じた課題解決の提案を積極的に行っています。2016年10月には専門性の高い法人ソリューション案件に特化する「法人ソリューション営業部」を本部内に設置し、多様化するお客さまの資金調達手段のサポートをさらに強化しています。個人のお客さまに対しては、預かり資産やローン商品の提案能力向上と魅力ある商品を充実させることで、お客さまの幅広いニーズにお応えできるよう努めています。

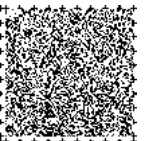
また、多くの方にさらに便利に当行をご利用いただくため、2016年12月には安城支店・安城法人営業部の新築移転を予定しており、ご来店いただくお客さまにとって最もご満足頂ける店舗形態、対応を追求しています。

今後も役職員が一丸となって、みなさまからのご期待に応えることで、地方創生に貢献し、地域とともに成長してまいります。

どうか今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

三重銀行

頭取 渡辺 三憲



日常的・継続的な面談を通じて、お取引先と信頼関係を構築し、それによって得られた情報をもとに、お取引先のライフステージ等に応じた最適なソリューションを提案・実行してまいります。



今池法人営業部
兼今池支店
堀場 紀好

「おーい、堀場さん」と気軽に呼んでいただける町医者のような銀行員でありたいと思い、法人・個人のお客さまの渉外担当として、当行のあらゆるサービスを活用し、最適なアドバイスを提供できるよう努めています。

近年の経済環境の変化から、お客さまの悩みはますます複雑になっています。だからこそ日頃よりお客さまと密にコミュニケーションを図ることで、早期に解決すべき課題を発見し、解決できる存在であることを心がけています。

今後もお客さまとともに成長していきたいと考えています。



創業・新事業 開拓期

- 事業立上げ時の資金需要への円滑な対応
- 創業・新事業支援における商工会議所等との連携
- 「みえぎんビジネスプランコンテスト」の実施
- 「起業家とのビジネスミーティング」の開催

● 6次産業化支援

- 国際ビジネスのサポート
- ビジネスマッチングの積極的な推進
- 多様な資金調達手段の提供
- セミナーによる情報提供
- 経営相談・支援スキルを持った人材の育成

● 次世代経営者育成塾の実施

- 相談態勢の充実による円滑な金融の推進
- 経営改善支援の取組み
- 企業の再生計画策定支援
- 事業承継、M&Aのサポート

成長期

経営改善期・ 事業承継

■ みえぎんビジネスプランコンテストの実施

三重県・愛知県で創業・新事業展開を予定している法人・個人を募集し、2015年度は36件の応募がありました。このうち6件を表彰し、三重銀行グループが事業化に向けサポートを行っています。



■ 起業家向けフリーローンを新設

事業者向けフリーローン「クイック」に「創業支援コース」を新設しました。

三重銀総研が商工団体等から受託している「創業塾」等を修了された方や、「みえぎんビジネスプランコンテスト」の一次審査を通過された方を対象に、「クイック」の「一般コース」に比べ金利を引き下げて支援しています。

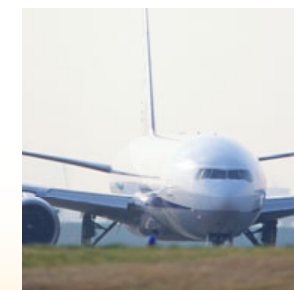
■ 法人ソリューション営業部の設置

2016年10月、営業推進部内に「法人ソリューション営業部」を設置しました。

ストラクチャードファイナンス（プロジェクトファイナンス等のノンリコースローン他）等の専門性の高い法人ソリューション案件に特化することで、多様化するお客さまの資金調達手段のサポートをさらに強力に推進しています。

■ 航空宇宙産業への進出支援

三重銀総研と連携して、航空宇宙産業への進出を支援しています。受注意欲を持つ中小企業の技術力や参入意欲を個別に評価し、当行グループのネットワークを活用し、適合性の高い発注企業を個別に紹介しています。



■ みえぎん次世代経営者育成塾の開講

地元中小企業の次世代経営を担う若手経営者を対象に、「みえぎん次世代経営者育成塾」を開講しています。月1回・半年間に渡って開催しており、2016年度下期は24名に参加いただいています。

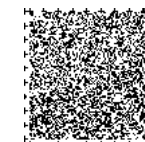


■ 事業承継・相続対策支援を強化しています

お客さまの事業承継・相続対策ニーズに対し、セミナーや個別相談会の開催、M&AやLBOファイナンス^{*}の提案等、本部に専門の担当者を配置して、様々なソリューションを提供しています。

ぜひお気軽にご相談下さい。

^{*}LBOとはレバレッジド・バイアウトの略称で企業買収手法の一種



お客さまの幅広いニーズに、よりきめ細やかに応えできるよう、店舗づくりや、商品ラインアップの充実等を行ってまいります。

■ 安城支店・安城法人営業部リニューアルオープン

2016年12月に安城支店及び安城法人営業部をリニューアルオープンいたします。

各種相談ブース・商談室の設置、太陽光発電システム、バリアフリー対応等、より便利にご利用いただきやすい店舗として生まれ変わります。



■ ライフプランに応じたローン商品

お客さまのあらゆるニーズにお応えできるよう、多彩なローン商品をご用意しています。

カードローン

急な出費に
持ってて安心

契約金額内で何度でもご利用いただけます。

フリーローン

いざという
時に

お客さまの目的にあわせて使いみちを自由にご利用いただけます。

マイカーローン

お車の
購入の際は

お車の購入費用のほか、修理・車検費用や金融機関等からの借換えにもご利用いただけます。

■ 「iPad」を活用した情報提供

全渉外担当者（ローンプラザを除く）が「iPad」を通じて、お客さまの保有している投資信託の銘柄・残高・損益などの最新情報を迅速に提案できるようにし、ニーズに対してタイムリーにお応えしています。



■ 日永支店での日営業 土曜・日曜も10時から17時まで営業しています。

取扱業務	相談業務	資産運用、ローン、年金 等
	受付業務	投資信託、保険、外貨預金等のお申込み、新規口座の開設、クレジットカード、各種口座振替等のお申込み、住所変更等の各種届出のお申込み

*現金、小切手、手形の取扱い（入出金・両替）、及び税金や公共料金の収納業務はお取り扱いいたしません。

■ 土・日・祝日も営業のローンプラザ

住宅ローン・リフォームローン・マイカーローンなど各種ローンの相談窓口であるローンプラザは、三重県に6拠点、愛知県に7拠点設けており、土・日・祝日も18時まで営業しています。

▼ ローンプラザ営業時間

平日（水曜休業）	9:00～18:00
土曜・日曜・祝日	10:00～18:00

伊勢・伊賀・春日井・知立ローンプラザは平日9:00～17:00（土曜・日曜・祝日は営業していません。）

■ 休日相談会

専門の担当者がお客さまの声を伺い、ご相談を承る休日相談会（無料）を右記の店舗で開催し、「土曜・日曜にじっくり相談したい」というお客さまの声にお応えしています。

開催場所	内容	予約フリーダイヤル
日永支店	資産運用相談会 年金相談会	資産運用相談会 ☎0120-528-104 (営業企画部)
平田町駅前支店		
大山田支店		
津支店	年金相談会	☎0120-547-276 (年金サポートデスク)
大矢知支店		
北菰野支店		
東海支店		

(相談時間は午前10時～12時、午後1時～4時) 個別相談のため事前の予約が必要です。開催日の確認や予約については、上記フリーダイヤルまたはホームページ (<http://www.miebank.co.jp>) よりご案内しています。

■ 様々なセミナーの開催

お客さまの幅広いニーズにお応えするため、今後の世界経済の見通しから資産の賢い運用方法まで役立つ情報をお伝えする資産運用セミナーや、税理士による相続セミナーなど様々なセミナーを都度開催しています。



桑名支店
伊藤 亜梨沙

店頭やご自宅等で、様々な年齢層のお客さまの資産運用や年金、ローンなどのご相談を総合的に承っています。

お客さまの話にしっかり耳を傾け、マネープラン、ライフプランの見直しを一緒に行うことで、お客さまおひとりおひとりに合った商品やサービスを提供できるよう努めています。

お客さまのニーズを引き出し的確に対応することで必要として頂き、またこの人に相談したいと思って頂けるようなロビーコンサルージュを目指しています。



■ 円滑なコミュニケーション

様々なツールを活用し、安心してご利用いただける店舗づくりに取り組んでいます。

- 耳マーク**
筆談可能なことを示します。
- クリアーボイス**
音声を聞きとりやすくします。



ハンドセット付ATM

音声でご案内する手順に従って操作することで、お取引いただくことができます。



筆談器・コミュニケーションボード
意思をスムーズに伝えていただくツールです。

■ クリアーボイスの全店設置拡大

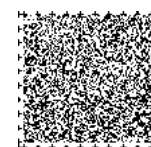
聞こえの不自なお客さまやご高齢のお客さまにより安心してご来店いただけるよう音声拡張器クリアーボイスを東京・大阪を除く全有人店舗（72店舗）へ設置拡大いたしました。



■ 広報物の音声化

文字情報を音声で聞くことができる「SPコード」（右下にあるコード）をディスクロージャー誌などに導入しています。「SPコード」を読み取る装置を5カ店に設置しており、「SPコード」の認知度向上にも協力しています。

「SPコード」専用読取装置（スピーチオ）



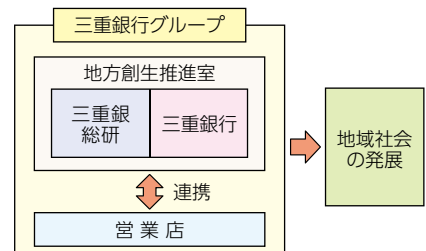
地方創生、地域活性化への積極的な参画

地方公共団体等や、地域のみなさまと連携しながら地域情報を収集・蓄積し、地域活性化に向け積極的に参画してまいります。

またNPOのみなさまを地域活性化の重要な担い手として応援してまいります。

地方創生推進室

「地方創生」に資する企画を立案するとともに、営業店と連携を強化し、三重銀行グループ一体で実効性の高い取組みを推進することを目的に、2015年4月に設置した「地方創生プロジェクトチーム」を発展的に再編し、2016年4月に「地方創生推進室」を設置しました。



地方公共団体・商工会議所等との連携・協力による地域活性化

地方創生の諸問題に取り組むことで新たな地域活力の創出に寄与することを目的に、地方公共団体、商工会議所等と連携協定を締結しています。

- 2016年度(10月末現在)に締結した連携協定先・四日市の4商店街(一番街・諏訪・諏訪西・本町通り)振興組合(5月)、名張商工会議所(7月)、春日井商工会議所(10月)



四日市の4商店街振興組合との連携協定

6次産業化支援事業

三重銀行グループでは三重県から委託を受け「三重県6次産業化サポートセンター」を三重銀総研内に設置し、陽光バイオファーム株式会社様をはじめ多くの企業を支援しています。

- 6次産業とは
農業や水産業などの第1次産業が食品加工・流通販売にも事業展開している経営形態。



サポートしている陽光バイオファーム株式会社様のHP

インターネットショッピングモール「リージョネット三重」の運営

三重銀行グループが運営するインターネットショッピングモール「リージョネット三重」にて、三重県の数多くの特産物を販売し、また様々な情報提供を行うことで地域活性化を推進しています。

(運営元:三重銀総研)



リージョネット三重のホームページ

NPOの支援

▼寄付による応援

2004年度以降、地元NPOに寄付を行い、活動を応援しています。2015年度は、次世代育成支援を主な活動分野とする12団体にに対し総額120万円(各団体に6万円~15万円)を寄付しました。

また、当行経営陣と「NPO交流会」を開催し、2015年度は4つの団体と意見交換を行いました。

▼NPO向けご融資

NPO法人の「つなぎ資金」ニーズに対応する「NPOローン」などにより、資金需要にお応えしています。2015年度は10月末日時点で、NPO法人に対して1件/6百万円のご融資を行いました。

▼NPOと協働による取組み

育児休職中の職員向け懇談会の中で、「NPO法人 ほがらか絵本畑」様と協働で、「絵本の読み聞かせ講座」を行いました。



三重県国産ごま産地化プロジェクト

三重銀行グループは地元有力ごまメーカーである九鬼産業グループ(四日市市)と連携して、三重県国産ごま産地化プロジェクトを支援しています。

三重銀総研・三重県のコーディネートのもと、障害者福祉サービス事業所での栽培を提案し、ごま栽培を開始しています。「国内消費量の99%以上が外国産」という現実を変えるべく、プロジェクトを進行しています。



ごま乾燥風景



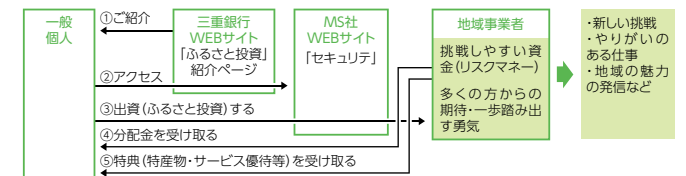
収穫されたごま

ホームページでの「ふるさと投資」の紹介

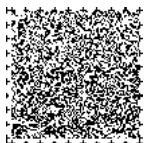
一般投資家のみなさまに対して、投資いただく方の裾野を拡げ、地方創生に貢献することを目的に、ホームページ上に「ふるさと投資」の紹介ページを開設しています。2015年8月には、当行がサポートした大田酒造様(伊賀市)の「伊賀産山田錦仕込み半蔵ファンD2015」が、募集開始後数日で好評により募集終了となりました。

2016年5月に開催された伊勢志摩サミットにおいて、大田酒造様の「半蔵純米大吟醸」が夕食会の乾杯酒に選ばれました。

●お金の流れなどの仕組み(ふるさと投資の仕組み)



- ふるさと投資とは
地方創生につながる事業に対する小口投資で、地方公共団体や金融機関長との連携・調和を重視していることが特徴。



「環境保全」と「次世代育成支援」を社会貢献活動の柱として、様々な取組みを行っています。

「みえぎん まなびの森」づくり

「環境保全」、「次世代育成支援」を目的に三重県菰野町内の当行保有地において、認定NPO法人「森林(もり)の風」様と協働で「みえぎん まなびの森」づくりを行っています。



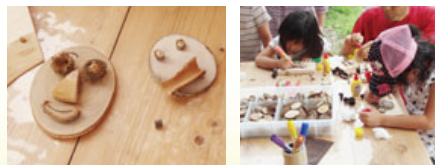
■ 植樹活動

「環境保全」、「次世代育成支援」を目的に、「みえぎん まなびの森」(三重県菰野町内)や御在所岳山上において、定期的に植樹活動などを行っています。



▼ 「みえぎん まなびの森」での植樹

2016年7月当行職員並びに職員家族他25名で「植樹会 および工作教室」を行いました。



▼ 御在所岳山上での植樹

2016年9月、御在所岳山上で植樹活動を当行職員並びに職員家族他38名で行いました。

御在所岳山上で種を採取し「みえぎん まなびの森」(三重県菰野町)で育成した、ドウダンツツジ、ヤシオツツジ、ミズナラ計100本を植樹しました。



■ 環境にやさしい店舗づくり

太陽光発電システムや屋上緑化の導入、自然光の採り入れ(太陽光照明スカイライトチューブの設置)、全照明のLED化など環境にやさしい店舗づくりを進めています。



■ 環境経営の充実

環境方針、環境目標を策定し、電力使用量の削減、紙使用量の削減等に取り組んでいます。

■ 「夏休み!銀行ワグドキ体験隊」の開催

毎年、小学校高学年の児童と保護者の方を対象に開催しており、2016年度は、2日間で47組95名の親子が参加されました。クイズやゲームを通じてお金の役割や銀行の仕組みについて学んでいただくことを目的に、2007年より開催しています。



■ スポーツ振興による次世代育成

地域のスポーツ振興による次世代育成を図ることを目的に、2016年5月に「三重銀行杯三重県小学生テニール選手権大会」、2016年7月に「みえぎんカップ 三重銀行杯少年サッカー大会」を開催しました。



写真上段 三重銀行杯三重県小学生テニール選手権大会(2016年5月)
写真下段 みえぎんカップ 三重銀行杯少年サッカー大会(2016年7月)

■ 金融リテラシー教育の実施

学生や生徒の皆さんに金融・経済の知識を学んでもらう場を提供するために、各地の学校に出向いて出張授業を行っています。



■ 中学生の職場体験学習の受入れ

職場体験を通じて、社会人としての自立を考えるという教育活動に賛同し、銀行業務を体験していただくプログラムに協力しています。



積極的な情報開示に努めています

当行は、ステークホルダー（お客さま、株主さま・投資家、従業員、地域等）に対する情報発信活動に積極的に取り組んでいます。情報開示を通じて、ステークホルダーとのコミュニケーションを一層充実させてまいります。

株主さまとともに

●株式併合、単元株式数の変更について

2016年10月1日をもって、株式併合（10株を1株に併合）および単元株式数の変更（1,000株から100株）を実施しました。

●当行株式についてのお問い合わせ先

株主名簿管理人：日本証券代行株式会社
 連絡先：〒168-8620
 東京都杉並区和泉2-8-4
 日本証券代行株式会社
 代理人部（フリーダイヤル）
 ☎ 0120-707-843

■IR・CR活動

株主さま・投資家への情報発信活動（IR活動）として、経営内容の説明を含めた「株主さま講演会」を開催したり、年2回東京で機関投資家やアナリスト向けに会社説明会を開催しています。また、地域への情報発信活動（CR活動）として、「経営ご報告会」を各地で開催し、頭取から当行の経営の内容などについて説明しています。

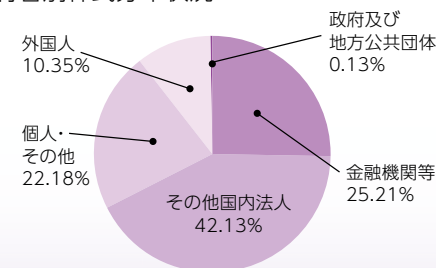
■ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌の発行

決算状況、トピックスをお客さまや株主のみなさまにタイムリーにわかりやすくお知らせするため、ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌を発行しており、当行に関する情報の積極的な発信に努めています。

■株式の状況（2016年9月30日現在）

- ▶ 発行可能株式総数……………250,000,000株
- ▶ 発行済株式の総数……………134,830,342株
- ▶ 株主数……………6,692名

▼所有者別株式分布状況



▼大株主（上位10名）

	株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
1	銀泉株式会社	10,626	7.88
2	株式会社三井住友銀行	7,765	5.75
3	三重銀行従業員持株会	4,376	3.24
4	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,256	3.15
5	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,357	2.48
6	三井住友カード株式会社	3,306	2.45
7	株式会社セディナ	3,248	2.40
8	住友電装株式会社	2,194	1.62
9	大日本住友製薬株式会社	2,057	1.52
10	SMBCフレンド証券株式会社	1,926	1.42

働きがいのある職場づくり

子育て支援やワークライフバランスの推進を通して、男女がともに活躍し、キャリアアップを図ることができる、働きがいのある職場づくりに取り組んでまいります。

従業員とともに



塩浜法人営業部
兼塩浜支店
館 順子

一番下の子が小学校入学と同時にフルタイム勤務になる予定でしたが育児短時間勤務制度の対象が小学校3年生まで拡大されたため「わくわく子育てサポートプラン」を引き続き利用しています。職場の方々のサポートもあり、融資の仕事しながら、子どもと向き合う時間も大切にすることができています。

後輩には、家庭と仕事の両立を図りながら、キャリアアップができることを伝えていきたいと思っています。



■東海三県初の「プラチナくるみん」企業に認定

仕事と家庭の両立支援により高い水準の取組みを行った企業として、2015年11月に東海三県で初めて「プラチナくるみん」の認定を取得しました。



■「男女がいきいきと働いている企業」三重県知事表彰「ベストプラクティス賞」を受賞

女性の活躍促進や育児に関する各種制度が評価され「ベストプラクティス賞」を受賞しました。



■わくわく子育てサポートプラン

少子高齢化が進展する中で、子育て支援や仕事と家庭の両立の支援も企業の社会的責任であると当行は考えています。職員が長く安心して勤務を継続できるよう「わくわく子育てサポートプラン」を拡充し、2016年4月からは、従来の育児短時間勤務制度に「小学校3年生修了までの子を養育する職員に対し実働7時間の短時間勤務制度」を追加しました。

施策	内容
育児短時間勤務制度	小学校3年生修了までの子を養育する職員に短時間勤務を認める制度（5.5時間、6時間、7時間の短時間勤務を利用可能）
最長3年間の育児休職期間	保育所に入所できない等の事情がある場合、育児休職期間を最長3年間とする
育児再雇用制度	育児・出産を理由に退職した職員が退職後5年以内に復職を望む場合、退職前と同資格で再雇用する制度
所定外労働免除制度	小学校3年生修了までの子を養育する職員の所定外労働を免除する制度

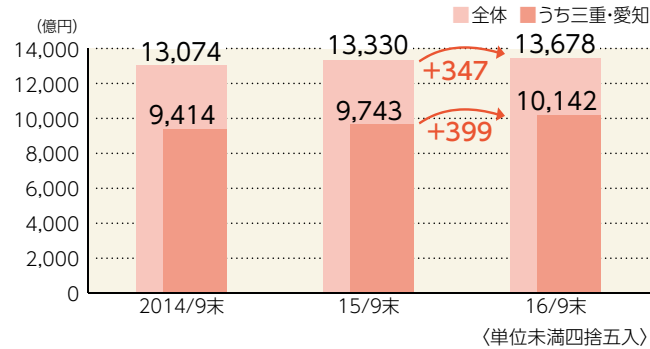


業績ハイライト (2016年9月中間期)

貸出金残高

1兆 3,678 億円

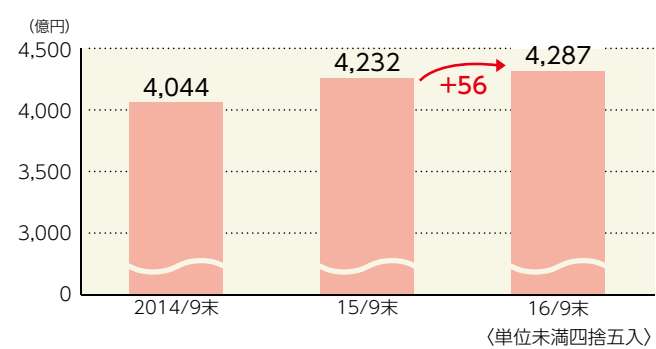
貸出金は、地元事業性貸金、個人ローンいずれも増加した結果、前年比347億円(2.6%)増加しました。
地元三重・愛知では、前年比399億円(4.1%)増加しました。



個人ローン残高

4,287 億円

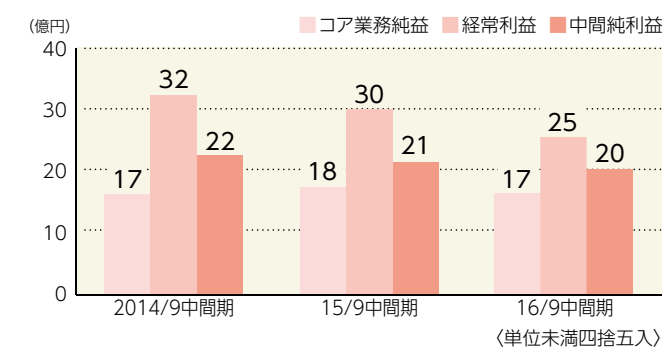
個人ローンは、住宅ローンを中心に前年比56億円(1.3%)増加しました。



利益

コア業務純益 17 億円
経常利益 25 億円
中間純利益 20 億円

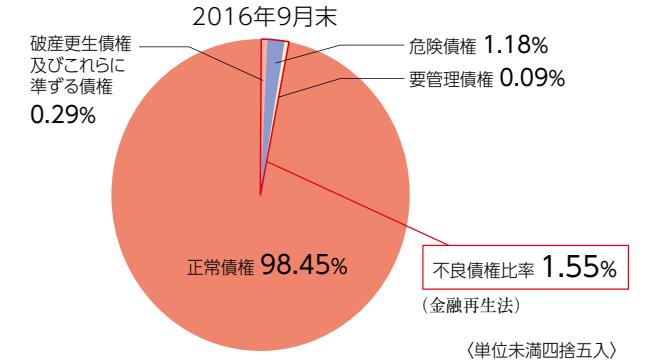
コア業務純益は貸出金利回りの低下などから前年同期比減益となりました。経常利益、中間純利益は、有価証券関係損益の減少などから、それぞれ前年同期比減益となりました。



不良債権比率

1.55%

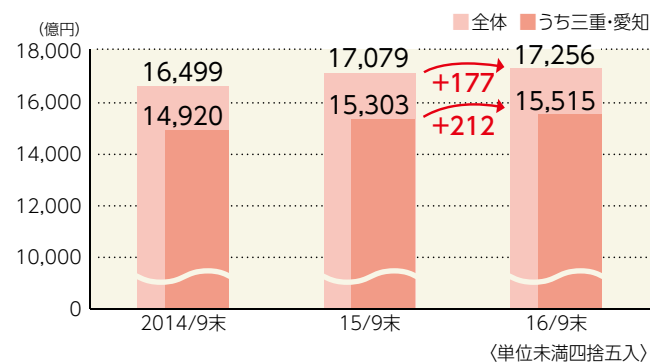
金融再生法に基づく開示債権は217億円、総与信に対する比率は1.55%と資産の健全性は引き続き高い水準を維持しています。
(参考)2016年3月末 地銀平均2.08%



預金・譲渡性預金残高

1兆 7,256 億円

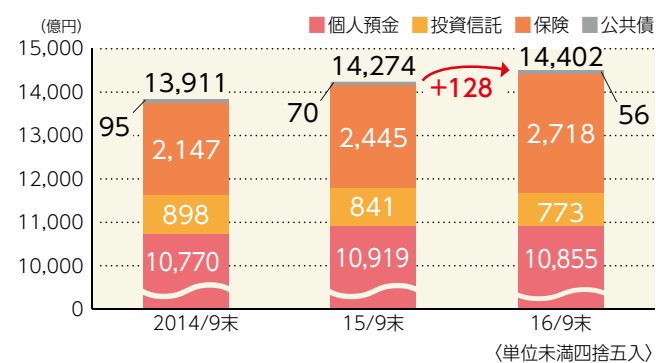
預金・譲渡性預金は、地元預金を中心に増加し、前年比177億円(1.0%)増加しました。
地元三重・愛知では、前年比212億円(1.4%)増加しました。



個人預かり資産残高

1兆 4,402 億円

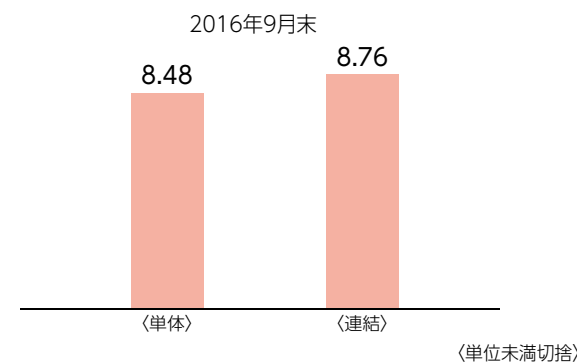
個人預かり資産は、保険が残高を伸ばし、前年比128億円(0.9%)増加しました。



自己資本比率(国内基準)

8.48% (単体) 8.76% (連結)

自己資本比率は、単体で8.48%、連結で8.76%となり、求められる水準を大きく上回っています。



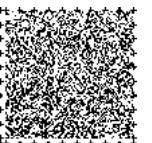
格付け

当行は日本格付研究所(JCR)から格付けを取得しています。当行の健全な財務内容が評価され、良好な格付けとなっています。

日本格付研究所(JCR)
長期発行体格付



債務履行の確実性は高い
(2016年9月更新)



単体財務諸表

▼ 中間貸借対照表(単体)

(単位:百万円)

科目	2015年9月中間期末 (2015年9月30日現在)	2016年9月中間期末 (2016年9月30日現在)	科目	2015年9月中間期末 (2015年9月30日現在)	2016年9月中間期末 (2016年9月30日現在)
【資産の部】			【負債の部】		
現金預け金	96,214	78,085	預金	1,597,042	1,630,126
コールローン	923	1,791	譲渡性預金	110,900	95,500
買入金銭債権	804	1,473	債券貸借取引受入担保金	—	12,187
商品有価証券	54	72	借入金	62,400	61,000
有価証券	448,733	457,121	外国為替	0	4
貸出金	1,333,018	1,367,758	その他負債	11,632	10,609
外国為替	2,218	2,288	賞与引当金	560	526
その他資産	7,553	9,640	退職給付引当金	82	91
有形固定資産	10,657	10,715	執行役員退職慰労引当金	61	59
無形固定資産	1,735	2,600	睡眠預金払戻損失引当金	134	143
前払年金費用	4,295	3,767	繰延税金負債	7,552	7,240
支払承諾見返	9,723	7,649	支払承諾	9,723	7,649
貸倒引当金	△ 4,559	△ 3,942	負債の部合計	1,800,092	1,825,138
資産の部合計	1,911,372	1,939,020	【純資産の部】		
			資本金	15,295	15,295
			資本剰余金	11,144	11,144
			利益剰余金	66,377	68,768
			自己株式	△ 54	△ 57
			(株主資本合計)	(92,762)	(95,151)
			その他有価証券評価差額金	19,802	19,709
			繰延ヘッジ損益	△ 1,284	△ 977
			(評価・換算差額等合計)	(18,517)	(18,731)
			純資産の部合計	111,280	113,882
			負債及び純資産の部合計	1,911,372	1,939,020

▼ 中間損益計算書(単体)

(単位:百万円)

科目	2015年9月中間期 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)	2016年9月中間期 (2016年4月1日～ 2016年9月30日)
経常収益	14,265	13,784
資金運用収益	9,486	8,994
(うち貸出金利息)	(7,495)	(7,056)
(うち有価証券利息配当金)	(1,926)	(1,868)
役員取引等収益	2,990	2,929
その他業務収益	724	703
その他経常収益	1,063	1,156
経常費用	11,229	11,314
資金調達費用	1,203	906
(うち預金利息)	(644)	(428)
役員取引等費用	967	953
その他業務費用	119	—
営業経費	8,916	8,952
その他経常費用	23	501
経常利益	3,035	2,470
特別利益	0	0
特別損失	55	10
税引前中間純利益	2,980	2,460
法人税、住民税及び事業税	688	533
法人税等調整額	213	△ 29
法人税等合計	901	504
中間純利益	2,079	1,955
(参考)業務純益	2,008	1,829
(参考)コア業務純益	1,805	1,672

(単位未満切捨)

連結財務諸表

▼ 中間貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

科目	2015年9月中間期末 (2015年9月30日現在)	2016年9月中間期末 (2016年9月30日現在)	科目	2015年9月中間期末 (2015年9月30日現在)	2016年9月中間期末 (2016年9月30日現在)
【資産の部】			【負債の部】		
現金預け金	96,228	78,103	預金	1,589,616	1,623,242
コールローン及び買入手形	923	1,791	譲渡性預金	110,900	95,500
買入金銭債権	804	1,473	債券貸借取引受入担保金	—	12,187
商品有価証券	54	72	借入金	67,757	65,831
有価証券	447,591	455,874	外国為替	0	4
貸出金	1,330,660	1,363,019	その他負債	18,034	17,115
外国為替	2,218	2,288	賞与引当金	625	581
リース債権及びリース投資資産	7,094	7,160	退職給付に係る負債	183	181
その他資産	13,534	18,170	執行役員退職慰労引当金	61	59
有形固定資産	11,077	11,147	睡眠預金払戻損失引当金	134	143
無形固定資産	1,768	2,614	繰延税金負債	8,186	7,274
退職給付に係る資産	6,015	3,679	支払承諾	9,723	7,649
繰延税金資産	334	297	負債の部合計	1,805,224	1,829,769
支払承諾見返	9,723	7,649	【純資産の部】		
貸倒引当金	△ 6,024	△ 5,315	資本金	15,295	15,295
資産の部合計	1,922,003	1,948,026	資本剰余金	11,289	11,437
			利益剰余金	69,285	71,814
			自己株式	△ 54	△ 57
			(株主資本合計)	(95,816)	(98,490)
			その他有価証券評価差額金	20,015	19,891
			繰延ヘッジ損益	△ 1,284	△ 977
			退職給付に係る調整累計額	1,160	△ 63
			(その他の包括利益累計額合計)	(19,891)	(18,849)
			非支配株主持分	1,071	916
			純資産の部合計	116,779	118,256
			負債及び純資産の部合計	1,922,003	1,948,026

(単位未満切捨)

▼ 中間損益計算書(連結)

(単位:百万円)

科目	2015年9月中間期 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)	2016年9月中間期 (2016年4月1日～ 2016年9月30日)
経常収益	17,031	16,408
資金運用収益	9,489	8,874
(うち貸出金利息)	(7,501)	(7,056)
(うち有価証券利息配当金)	(1,921)	(1,745)
役員取引等収益	3,203	3,137
その他業務収益	724	703
その他経常収益	3,613	3,693
(うち貸倒引当金戻入益)	(192)	(299)
経常費用	13,686	13,820
資金調達費用	1,219	920
(うち預金利息)	(643)	(428)
役員取引等費用	876	863
その他業務費用	119	—
営業経費	9,509	9,444
その他経常費用	1,961	2,592
(うち貸倒引当金繰入額)	(—)	(—)
経常利益	3,344	2,587
特別利益	0	0
特別損失	55	10
税金等調整前中間純利益	3,290	2,578
法人税、住民税及び事業税	874	616
法人税等調整額	259	△ 35
法人税等合計	1,134	581
中間純利益	2,155	1,997
非支配株主に帰属する中間純利益	14	20
親会社株主に帰属する中間純利益	2,141	1,976

会社概要

(2016年9月末時点(単体))

商号:株式会社 三重銀行 資金量:1兆7,256億円
 本店所在地:三重県四日市市西新地7番8号 貸出金残高:1兆3,678億円
 設立:1895年11月15日 拠点数:法人営業部 40 支店 75 ローンプラザ 13
 資本金:153億円(東証・名証一部上場)
 総資産:1兆9,390億円

(単位未満四捨五入)

三重銀行グループ 連結子会社(5社)

(2016年10月末現在)

- (株)三重銀総研
- (株)三重銀総合リース(株)
- (株)三重銀カード
- 三重銀信用保証(株)
- 三重銀コンピュータサービス(株)

チャンネルを充実させ、ますます便利に

■ ホームページのリニューアル



主なリニューアルポイント

① 視認性の向上

パソコンのワイド化に対応し、画面サイズを拡大しました

② 操作性の向上

タブレット端末等のスマートデバイスにおいても指でタップしやすいデザイン設計と掲載情報の整理を行いました

■ ATM

▼ 提携ATM



全国のセブン-イレブンなどに設置



全国のファミリーマートなどに設置

▼ ATM相互無料開放行

ご出金*	三井住友銀行 大垣共立銀行 第三銀行 イオン銀行 関西アーバン銀行 三重県下JAバンク	ご入金	大垣共立銀行 第三銀行 イオン銀行
------	--	-----	-------------------------

*所定の時間外のご利用には、別途時間外手数料(108円)が必要となります。

● 新機能「10秒クイック診断」

各種ローンのお申込み検討の際に簡易診断ができる新機能「10秒クイック診断」を新設しました。

※お借入れをご検討される際の目安であり、実際のお借入時の審査結果と異なる場合があります。

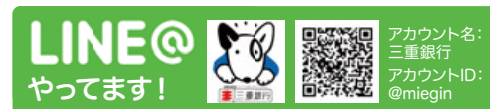


■ インターネットバンキング

インターネットバンキングにおいて、普通預金・定期預金、振込の取引や、投資信託のご注文(NISA口座の利用も可能)、残高照会などを土・日・祝日を含めて24時間ご利用いただけるようにしています。

■ [LINE]で旬の情報をお届け

スマートフォンのコミュニケーションアプリ「LINE@」のアカウントを開設し、「旬のキャンペーン」や「新商品・サービス」などの情報をタイムリーに発信しています。



■ インターネットの不正利用にご注意ください!

インターネットバンキングの不正利用・不正送金に関する犯罪が引き続き全国で多発しています。

当行のインターネットバンキングでもセキュリティ等必要な対策は講じておりますが、お客さまにおかれましても不正利用・不正送金防止および被害軽減のため、以下の対策をおすすめしています。

● 類推されやすい番号の利用を避け、定期的な暗証番号の更新

インターネットバンキングご利用にあたっては類推されやすいログイン暗証、確認暗証の利用を避け、ログイン暗証・確認暗証は定期的に変更してください。また、パソコン等端末内やクラウドサービス等外部のサービス内に会員番号・ログイン暗証・確認暗証・秘密の質問を保存しないようにしてください。

● ログイン履歴や取引履歴の確認

インターネットバンキングにログインした際、ログイン後最初の画面右上に表示される、直近のログイン履歴や取引履歴を確認し、万が一、身に覚えのない履歴があった場合には、速やかに当行あてにご連絡ください。

● 振込限度額の引き下げ設定

インターネットバンキングで設定された振込限度額の引き下げを希望されるお客さまにつきましては、インターネットバンキングの画面上での即時変更の手続きが可能です。

万が一、不正取引が発生した時の被害を最小限に留めるため、振込限度額を必要最低限の金額まで引き下げることをおすすめしています。

● ウィルス対策ソフト等の導入と、ウィルス定義ファイルの最新状態への更新

お客さまご自身におかれましてもウィルス対策ソフトの導入、及びウィルス定義ファイルを最新の状態に更新していただくよう、ご注意願います。

当行インターネットバンキングではフィッシング詐欺*対策として、ウィルスによる不正送金や様々な攻撃よりパソコンを守るフィッシング対策ソフト「SaAT Netizen」を当行ホームページから無料でダウンロードをできるようにしています。ご利用いただいていない方は、この機会にぜひご利用ください。

*フィッシング詐欺: 不特定多数のターゲットに対して、金融機関やクレジットカード会社による正規の通知に偽装したメールを送り、接続リンク上で個人情報を打ち込ませる詐欺。

お問い合わせ先
三重銀行EBサービスセンター
☎0120-330-995
受付時間/月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00

